

1. 作業の安全

(1) 安全装具の装着・収納（4分）

- ①ゴム長靴、合羽、作業用救命衣、ヘルメットを装着する。
- ②救助ロープを装着する。
- ③装着物を外し、正しく収納する。

【使用機材】各自通常使用中の上記装具（人数分）

2. 漁具の製作・補修

(1) ロープの結び方（8分）

- ①～④のうち3つ選択、⑤～⑦のうち2つ選択。
- ①かえる又結び ②巻結び ③もやい結び ④アンカーベント
- ⑤バックスプライス ⑥アイスプライス ⑦ショートスプライス

【使用機材】長さ1m中程度の太さのロープ2～3本（人数分）

(2) 破れ目の補修（10分）

網針と網糸を使い網地の破れ目（縦2目×横3目）を修理する。

【使用機材】網針、網糸、網地（人数分）

3. 漁具・漁労機械の操作

※ (1)、(2) についてはどちらかを選択する。

(1) ワーピングエンドの操作（6分）

ロープ50mをワーピングエンドで巻き上げる。この場合、巻揚げの反対側端に5～10Kg程度の錘（鉛錘、鉄錘、サンドバック或いはプラスチック缶に水を入れたもの等）を取り付けておく。

【使用機材】ロープ50m、ワーピングエンド（キャプスタン、縦ローラー或いは横ローラー）

(2) 水中集魚灯の操作（6分）

- ①水中集魚灯を水面直下まで下ろし、点灯。
- ②コードを操作し、降下。指定された水深まで水中集魚灯を降ろす。
- ③水面直下まで上昇させ、消灯。
- ④集魚灯を収納する。

【使用機材】水中集魚灯（コードがリールに巻かれているウインチと一体のものでも、手作業でコードを捌くものでも良い。）、集魚灯の操作盤

(3) ダビットの操作（10分）

ダビットを起立させる。

【使用機材】ダビットを設備した漁船

(4) パースワイヤーの繰り出し（10分）

パースウインチからパースワイヤーをダビットブロック、環の中を通して船尾に送る。

【使用機材】上記を設備した漁船